

ダイナスター Dynastar T150

ダイナスターは、光触媒を採用した
カンボウプラス(株)の高品質膜材料です。

特許第4531120号

国土交通大臣認定番号(建築材料の品質) MMEM-0096

国土交通大臣認定番号

防炎 製品 認定 番号

UW-9017

F-19094

光触媒を採用した高品質なテント倉庫用膜材料。

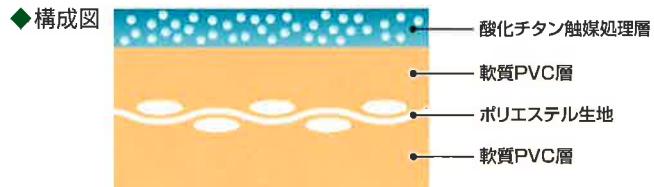
『ダイナスター』は酸化チタン光触媒により表面層を分解し、汚れも共に除去する
当社独自のセルフリニューアルシステムによる防汚性能を有する膜材料です。

また、高周波ウェルダーや熱風式溶着機などによる溶着が可能^{注1}です。

QUALITY SAMPLE

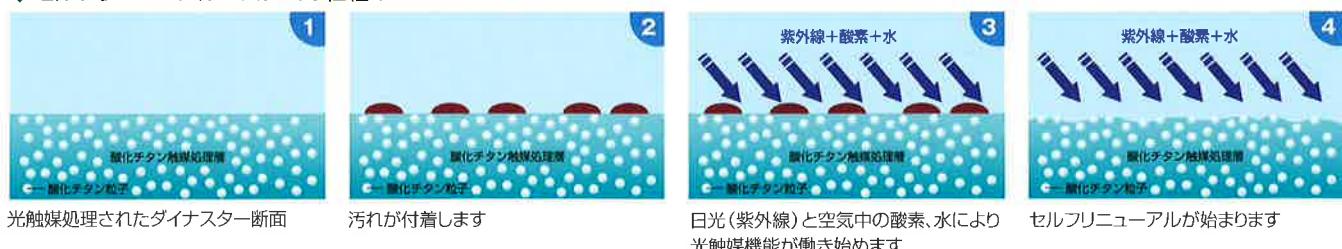


ホワイト



アイボリー

◆セルフリニューアルシステムの仕組み



光触媒処理されたダイナスター断面

汚れが付着します

日光(紫外線)と空気中の酸素、水により
光触媒機能が働き始めます

セルフリニューアルが始まります

◆物性表

品名	項目	巾×長さ (cm)	厚さ (mm)	質量 (g/m ²)	引張強さ (N/3cm)		伸び率 (%)		引裂強さ (N)		耐水性 (mm)	耐吸水性 (mm)
					タテ	ヨコ	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ		
ダイナスター T150		203×50乱	0.48	560	1,540	1,400	22.0	26.4	83.2	101.0	1,000以上	20以下
試験方法	JIS L 1096				JIS L 1096 ラベルドストリップ法				JIS L 1096 シングルタッピング法		JIS L 1092 低水圧法	当社法

「ダイナスター」製品の取扱い上のご注意

※上記物性値は初期の測定値であり保証値ではありません。

注1)接合の際には、機械により溶着条件などが異なる場合がありますので、必ず事前にご確認ください。

注2)表面層はキズやシワなどが付き易いので、お取扱いの際には十分ご注意ください。

注3)表面層に特殊処理が施してありますので、オモテ面は他の商品との接合ができません。他商品と接合する場合は、ウラ面と接合してください。

注4)日陰など紫外線量が少ない場所では、光触媒機能が十分に発揮されないことがあります。

注5)光触媒機能により除去された物質で周囲の地面などが白く汚れることがあります。

注6)原反の保管には、直射日光の当たる場所を避けてください。

取り扱い上のご注意

- ① 事前にこのカタログをよく読んでご使用ください。
- ② ご要望に応じ安全データシートをご提示しております。
- ③ 包装のサイドラベルに、品番とロット番号、反番等を記載しています。使用前にロット番号、反番を必ず記録して、保管ください。
(ロット番号、反番の記録がない場合、商品に問題があつても品質証明を行うことが困難になります。)
品質には万全を期しておりますが、万が一不都合が生じましたら直ちに弊社へ品番及びロット番号、反番をご連絡ください。
- ④ 保管場所は高温多湿を避け冷暗所とし、重ね積みなど原反が変形するような保管方法は避けてください。
長期保管した原反は、事前に物性の低下や不具合がないか確認の上ご使用ください。
- ⑤ 印刷や高周波ウェルダーの熱接合に先立って、加工適性や加工条件をご確認ください。
- ⑥ 水濡れ時には、すべり易くなりますのでご注意ください。
- ⑦ 経年劣化により強度が低下することがあります。シートの上は歩かないでください。
- ⑧ 素材によっては当該品との長期間接触により変質するものがあります。

⚠ 注意

- ① 熱加工する場合に、臭気が発生します。作業場を十分に換気してください。
- ② 特に高周波ウェルダーでの加工では、接着部分に通電性物質が付着していると、希にスパークを起こす場合がありますので、付着物除去などご注意ください。

シートを廃棄処分される際は下記の方法で処理してください。

- ① 廃棄物処理法・都道府県条例に従って処理してください。
- ② 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

カンボウプラス株式会社

本 社
〒541-0054 大阪市中央区南本町1-8-14
JRE堺筋本町ビル8F
TEL(06)6261-2292 FAX(06)6261-7283

東京支店
〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町12-20
日本橋T&Dビル6F
TEL(03)3661-5311 FAX(03)3661-5540

ホームページ <https://kanbo.co.jp/>

お問い合わせは…